

2021年10月29日

日本郵便株式会社 下関郵便局
局長 田中 幸和 殿

郵政産業労働者ユニオン 下関支部
支部長 山本 雅夫

11月期要求

以下のとおり要求を提出しますので、誠意をもって11月19日迄に回答をお願いします

記

1. 風邪・インフルエンザ及び、冬期における新型コロナウイルス感染予防の対策、コロナ感染者・クラスターが発生した場合の対策について具体的な説明をすること
2. 「年末年始業務運行対策に関する労使間の意思疎通」のルールに基づき、意思疎通を行うこと、その際説明資料を提示し誠意をもって対応すること
3. 土曜日配達休止に伴い毎週月曜日・火曜日の増区を行うこと
4. 年繁計画及び土曜日配達休止による変更点について、全社員にもれなく周知・徹底し、その意見・質問に対して説明する時間を設けること
5. 今年度の年繁期間中の休配日と、その翌日の要員配置について明らかにすること
6. 2022年度用年賀はがき・お歳暮等の営業に関してコンプライアンスの徹底をし、実需のない買い取り・低実績者への販売強要が行われないよう各職場で指導・徹底すること
7. 年賀はがきの奨励物品について、販売期間中は不足することのないよう随時補充すること
8. 混合の要員計画について、配達時間指定や最終21時までの小包が必ず配達できるよう適切な要員配置をすること、また夜勤を各区2名配置にすること
9. どの時間帯の勤務者も帰局時間が遅れても、確実に休憩・休息が取れるように配慮すること
10. 時間外労働については社員のサービス残業がないよう指導・徹底すること
11. 健康・安全面から、年繁の連続勤務を各職場で6日以内にし、一部の人に偏った過重勤務にならないよう配慮すること
12. 超勤・廃休の発令は社員の体調・事情等を最優先に考慮すること
13. 正社員ならびに期間雇用社員の自由年休・計画年休が、本人の希望通り確実に取得できるようにするため、コストコントロールによる抑制は行わず、雇用人数を増やして要員を確保すること
14. 交通事故・ロールパレット事故等の労働災害根絶にむけて、周知・指導を徹底すること
15. 年繁を前にして、不具合がある車両がないよう点検・整備を行うこと
16. 混合用の軽四輪車にバックモニターを設置すること
17. 繁忙期において集配かばん・書留かばん・携帯端末、その他必要物品の不足がないよう補充し、破損・故障した物は修繕すること

以上